



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 三井海洋開発株式会社
コード番号 6269 URL <http://www.modec.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎 俊郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高野 育浩

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-5290-1200

平成24年9月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	85,606	49.2	487	—	2,002	△25.7	476	△81.8
23年12月期第2四半期	57,370	△35.7	△1,883	—	2,696	△14.0	2,623	49.2

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 △5百万円 (—%) 23年12月期第2四半期 △1,734百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	10.28	—
23年12月期第2四半期	56.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	131,825	51,644	35.1
23年12月期	124,130	52,230	38.1

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 46,228百万円 23年12月期 47,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	12.50	—	12.50	25.00
24年12月期	—	13.75	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	13.75	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	15.4	—	—	5,000	△1.1	3,500	14.1	75.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	46,408,000 株	23年12月期	46,408,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	663 株	23年12月期	663 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	46,407,337 株	23年12月期2Q	46,407,337 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 業績予想における営業利益の開示について

・当社グループは海外での事業を中心としており、資金の決済は大半が外貨建てで行われておりますが、これらの取引を円貨に換算する為替レート並びに決算に際して適用する為替レートにより営業損益と営業外損益との入繰りが発生するため、営業利益の予想が難しい状況にあります。従って、現時点では営業利益の予想を開示しておりませんが、期末又は四半期決算に際して予想の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とする内需回復の兆しが見られ、個人消費についても景気刺激策の効果から改善に向かうなど、緩やかに回復いたしました。しかしながら、電力不足の懸念や円高が続く中で依然として厳しい状況が続いております。

また、前年度から表面化した欧州債務危機問題は实体经济にも深く影響を及ぼし、米国の経済指標悪化も加わって、景気減速は欧州だけでなく中国やインドなど新興国を含む世界経済にも及んでおります。

原油価格はイランに対する経済制裁の強化を背景に1バレル100ドル台で取引されていたWTIが、世界景気の悪化懸念から80ドルを下回る水準まで急落しました。一方で、今後もエネルギー需要は着実な増加が見込まれ、海洋石油・ガス田での開発活動も引き続き活発なことから、当社グループが特化する浮体式海洋石油・ガス生産設備に関する事業は安定的な成長が期待されます。

こうした状況のもと、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、Petrobras社向けCernambi South鉱区FPSOのオペレーションサービス及び既存プロジェクトにおける設計変更等により受注高が83,959百万円（前年同期比24.9%増）となりました。売上高は、FPSOの建造工事の進捗と関係会社が提供するチャーター及びオペレーションサービスなどにより85,606百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

利益面では、リース事業を行なっている持分法適用関連会社による持分法投資利益が減少したこと等により、経常利益は2,002百万円（前年同期比25.7%減）、四半期純利益は476百万円（前年同期比81.8%減）となりました。

なお、当社グループは、浮体式石油生産設備の建造及びこれに関連する各種サービスを提供する単一の事業を展開しているため、セグメント別の業績等の記載は省略しております。

(参考)

当第2四半期連結累計期間における連結損益、持分法適用関係会社の損益の当社出資比率相当額並びに未実現利益の損益への影響額は以下のとおりとなっております。

(単位:百万円)

	当第2四半期 連結累計期間	持分法適用 関係会社 当社出資 比率相当額	持分法投資 利益調整	小 計 (持分法投資 利益調整後)	未実現利益 影響額控除 (消去及び 実現に係る 影響額)	合 計 (未実現利益 影響額控除後)
営業利益	487	3,044	—	3,532	178	3,711
経常利益	2,002	880	△679	2,203	178	2,382
法人税等	1,116	200	—	1,317	63	1,380
少数株主利益	409	—	—	409	27	437
四半期純利益	476	679	△679	476	87	564

(注) 本表は、連結損益、持分法適用関係会社の損益の当社出資比率相当額、及び未実現利益の消去並びに実現に係る影響額を、当社が独自に算出して単純合算及び控除したものであり、有限責任あずさ監査法人によるレビューは受けておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産の状況は、年度末から為替は円安傾向に推移したことにより、また建造工事の進捗による売掛金が増加したことにより、前連結会計年度末比7,694百万円増加して131,825百万円となりました。

負債も主に、為替による影響及び売掛金増加に対応する買掛金の増加により、前連結会計年度末比8,280百万円増加して80,180百万円となりました。

純資産は、繰延ヘッジ損益が減少したこと等により、前連結会計年度末比586百万円減少して51,644百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、平成24年2月16日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用に関しては、一部の連結子会社において、主として当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,320	17,480
売掛金	48,486	54,634
たな卸資産	2,315	2,209
短期貸付金	6,244	6,281
その他	7,696	10,346
貸倒引当金	△345	△308
流動資産合計	81,717	90,642
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	11,462	10,764
その他(純額)	500	692
有形固定資産合計	11,963	11,457
無形固定資産		
のれん	3,230	3,162
その他	3,199	3,234
無形固定資産合計	6,429	6,396
投資その他の資産		
投資有価証券	10,901	10,318
関係会社長期貸付金	8,754	8,863
その他	4,364	4,146
投資その他の資産合計	24,020	23,328
固定資産合計	42,413	41,182
資産合計	124,130	131,825
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,232	54,904
短期借入金	1,999	1,585
1年内返済予定の長期借入金	3,459	3,622
未払費用	3,878	4,371
未払法人税等	2,746	2,346
前受金	1,525	1,271
賞与引当金	65	4
役員賞与引当金	20	3
保証工事引当金	1,889	1,999
受注工事損失引当金	—	303
その他の引当金	74	70
その他	896	1,016
流動負債合計	62,788	71,500

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
長期借入金	5,255	4,438
退職給付引当金	168	162
その他	3,687	4,080
固定負債合計	9,111	8,680
負債合計	71,900	80,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,185	20,185
資本剰余金	20,915	20,915
利益剰余金	23,027	22,924
自己株式	△1	△1
株主資本合計	64,127	64,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11	△14
繰延ヘッジ損益	△6,579	△8,190
為替換算調整勘定	△10,182	△9,589
その他の包括利益累計額合計	△16,772	△17,795
少数株主持分	4,876	5,415
純資産合計	52,230	51,644
負債純資産合計	124,130	131,825

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	57,370	85,606
売上原価	55,448	80,793
売上総利益	1,921	4,813
販売費及び一般管理費	3,805	4,325
営業利益又は営業損失(△)	△1,883	487
営業外収益		
受取利息	680	660
受取配当金	3	62
為替差益	—	167
持分法による投資利益	4,835	679
その他	127	296
営業外収益合計	5,647	1,866
営業外費用		
支払利息	349	232
為替差損	254	—
デリバティブ評価損	428	82
その他	35	35
営業外費用合計	1,067	351
経常利益	2,696	2,002
特別利益		
関係会社株式売却益	65	—
特別利益合計	65	—
税金等調整前四半期純利益	2,761	2,002
法人税、住民税及び事業税	△17	1,378
過年度法人税等	85	100
法人税等調整額	240	△362
法人税等合計	307	1,116
少数株主損益調整前四半期純利益	2,453	886
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△169	409
四半期純利益	2,623	476

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,453	886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△2
繰延ヘッジ損益	24	38
為替換算調整勘定	720	429
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,927	△1,357
その他の包括利益合計	△4,187	△892
四半期包括利益	△1,734	△5
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,498	△545
少数株主に係る四半期包括利益	△236	539

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。